

読者から

山谷からの返信

貴誌「湯せ」23号を拝読致しました。

私は清川に来てまだハケ月位ですが、貴誌を再読致しました。

旧山谷も今は清川町と云う地名に変わったようですが、実は私も山谷の女福旅館を常泊している一人です。

貴誌の中で「玉姫公園の朝市はどのようになったか」を讀んで、浴場のとなりの長瀬書店と「ムニマムニ」と出ていた京総列車は今でも文面の内にあるという事です。今日も「ムニマムニ」のおかみと話合なから呑んで、貴誌の良さを改めてみました。

私が今常泊している精進の夫婦さんは私が病気の時も、親兄弟の様に面倒を見ていたので深く感謝してきます。

私も丸福の常泊者として毎日元気で仕事に精出していきますので御安心下さい。

まずは一報まで
鈴木松太郎へ三六〇

シノギ屋にやられた

路上強盗、侮にシノギ屋にやられた体験を書きます。

十月二十一日夜、ただたかに酔ってトヤに帰る途中、飛田シネマの前で、後方から何かの銃器で頭を強打され、気を失ひ倒れた。

どの位倒れていたか分からないが、意識を回復したとき腰の財布が抜きとられていた。財布の中には現金三万と運命免許証その他が入っていた。

この為免許証再発に田舎へ帰ったなどして大変損失を受けてしまった。

松田信夫(四二〇)

最近、シノギ屋にやられる人が増えているようです。

白木屋から出たところを襲われ、死んだのは懐札だけ、という話も聞きました。

お互いに気を付けましょう。それから場合は、キリトリ線を使つてから書くようにして下さい。松田さんのハガキも最後の一行が読めませんでした。

キリトリ線に文中がつかつているようでしたら、切り取らずにそのまま出して下さい。

西成署のポン引き

仕事から帰ると部屋の入口に一枚の名刺が置かれていた。

「西成署補務課ありりん地区

労務課、生活ぶり、行政機関の施設と防犯対策までが詳しく記述されている。という

西成署警防の小冊子、まだ見たことないけれど、なんせ仲間内の雑誌、大阪府警の雑誌に「ノミ屋撲滅」なんてウソを

平気な顔で書くところが作っているのだから、ママ、たいしたことはない。

しかし、なんで警察がそんなもん作ってろんぞろか。そんなにやら戦前、戦中の時高警署にたんで言葉を思い出させますな。

この湯せも南條という人読んでほろんぞろか。そうなら、恐ろしげなあ！

告 手配師

本来、人夫出しは民法上、

売春同様禁止されてある。しかし、高度な政治判断によりこれを黙許してきた。

しかるに、労務者より福利をたせぼり、彼等を栄養不良に陥れられる等は、警察官をこて見逃し得ない。

よって、今後更なる人夫出しはセンターへの出入りを禁じ、営業も停止です。

右、申し告ぐ。

十一月二十三日

西成署署長

ムム、ムムム、南條ハーン

このい。

けど、くだらん冗談もなあ。やっぱり、西成署署長は

労務者一同、とするでさやで。それなら、イヨ、大機領、の

声がかかる。文中、警察官も

「労務者」とかえて、後リヨリ

読者から

山谷からの返信

貴誌「湯せ」23号を拝読致しました。

私は清川に来てまだハケ月位ですが、貴誌を再読致しました。

旧山谷も今は清川町と云う地名に変わったようですが、実は私も山谷の女福旅館を常泊している一人です。

貴誌の中で「玉姫公園の朝市はどのようになったか」を讀んで、浴場のとなりの長瀬書店と「ムニマムニ」と出ていた京総列車は今でも文面の内にあるという事です。今日も「ムニマムニ」のおかみと話合なから呑んで、貴誌の良さを改めてみました。

私が今常泊している精進の夫婦さんは私が病気の時も、親兄弟の様に面倒を見ていた

ので深く感謝してきます。私も丸福の常泊者として毎日元気で仕事に精出していきます

ので御安心下さい。まずは一報まで
鈴木松太郎へ三六〇

シノギ屋にやられた

路上強盗、侮にシノギ屋にやられた体験を書きます。

十月二十一日夜、ただたかに酔ってトヤに帰る途中、飛田シネマの前で、後方から何かの銃器で頭を強打され、気を失ひ倒れた。

どの位倒れていたか分からないが、意識を回復したとき腰の財布が抜きとられていた。財布の中には現金三万と運命免許証その他が入っていた。

この為免許証再発に田舎へ帰ったなどして大変損失を受けてしまった。

松田信夫(四二〇)

最近、シノギ屋にやられる人が増えているようです。

白木屋から出たところを襲われ、死んだのは懐札だけ、という話も聞きました。

お互いに気を付けましょう。それから場合は、キリトリ線を使つてから書くようにして下さい。松田さんのハガキも最後の一行が読めませんでした。

キリトリ線に文中がつかつているようでしたら、切り取らずにそのまま出して下さい。

西成署のポン引き

仕事から帰ると部屋の入口に一枚の名刺が置かれていた。

「西成署補務課ありりん地区

労務課、生活ぶり、行政機関の施設と防犯対策までが詳しく記述されている。という

西成署警防の小冊子、まだ見たことないけれど、なんせ仲間内の雑誌、大阪府警の雑誌に「ノミ屋撲滅」なんてウソを

平気な顔で書くところが作っているのだから、ママ、たいしたことはない。

しかし、なんで警察がそんなもん作ってろんぞろか。そんなにやら戦前、戦中の時高警署にたんで言葉を思い出させますな。

この湯せも南條という人読んでほろんぞろか。そうなら、恐ろしげなあ！

告 手配師

本来、人夫出しは民法上、

売春同様禁止されてある。しかし、高度な政治判断によりこれを黙許してきた。

しかるに、労務者より福利をたせぼり、彼等を栄養不良に陥れられる等は、警察官をこて見逃し得ない。

よって、今後更なる人夫出しはセンターへの出入りを禁じ、営業も停止です。

右、申し告ぐ。

十一月二十三日

西成署署長

ムム、ムムム、南條ハーン

このい。

けど、くだらん冗談もなあ。やっぱり、西成署署長は

労務者一同、とするでさやで。それなら、イヨ、大機領、の

声がかかる。文中、警察官も

「労務者」とかえて、後リヨリ

保険金サギの殺し方

酔っぱらって一筆啓上
仕事現場で、一億円の
保険金を詐取した、なんとか
いう類の殺し方の犯人法を聞
いた。それを伝える。

まず、からだの弱そうな、
酒好きで人嫌がけると、コウ
ちは、酒の好きな人には飲ん
でさういふと、たまたま
トンドン飲ませたらしい。俺
みたいたなノミスけは毒んでが
フがア飲む。

翌朝になつてもう仕事には
いかんぞとええ、まあ飲めし
と、一升びんを出してくれる。
アル中だからどうしても飲む
てきさんは免性アルコール
中毒死で保険金をふんだくろ
うとしていろのだから、無理
やりでも飲ます。

仕事もさせずアルコール法什
にして殺すのはたゞすいこと
だ。

かくしてねらひは見事通中
して、散散殺して保険金一億
円程だましくとりよつた。

何の事はなれ。保険かける
のは健康な奴、殺すのは別の
強い奴であつた。

世の中には、えげつないの
がいろもんである。

えげつないのは山光組の光
本健二郎こと李都華のことだ
が、その二代目加九州は福岡
に現われた。

新大阪の火事・雑感

暇つぶしに新大阪ホテル火
災を体験した人間、見物して
感想をいって見たもの言葉を
修飾して書いてみる。

俺の立場、撤出後すぐマイ
クで西成署に集まるように告
げられ、かり集められたまま
で、火事場の見物客の感想は
聞けなかつた。

翌朝、感懐深く、新大阪
をながめていたら、多少耳に
はいつた事もある。ここに
参考にする。

俺として初めて知つた事
だが、トヤといふものは、一
見の毛、酒飲みのおはじ最上層
に送りこむらしい。火事の場
合、被害が最少ですあからず
ある。今回の火事も、四階か
ら出火したので死者も名です
んだが、一階からならもつと

大仕事になつた。ただらうといふ
又、千成ホテルの火事を体
験した者は、さすがに火事の
この事を知らずともあつた。

やはり自分なりの撤出法を
らから決めておき、命抱い
していろ。

五階中央部から煙の中を死
にものぐるいで逃げた奴は、
新大阪の一万円の見舞金
に腹を打ててくれた。

身ぐるみ焼かれて殺され
けて、密に一万円の示談金
ないだらうといふ。交通事故
の示談金を考えるともつとも
か話である。

確かに非常ベルは鳴らさず、
電気は消え、誘導灯はつかず
では、気付くのは遅れるし、
逃げるに逃げようがない。
お聞きするが、遠慮もそこ
でたのだらうか。特に不思議

近づき、事情を知らず自分
内事を受取人にして生命保険を
かけ、セルから突き落とすこと
破死に見せかけるといふ、あく
といふ口だ。たゞ(朝日夕刊)

殺されたのは福岡市博多区
博多駅前一の一二九の五四(ド
ヤ)、日雇い作業員松尾春雄さ
ん(五三)。山口は一九九七日朝
尾清日雇い作業員が多く集まる
福岡市博多区石城町に行き、面
識のない松尾さんに「高い給料
がもらえる職を世話する」と持
ちかけ、支度金五千円を渡して
信用させた。(朝日夕刊)

山口の立場は、契約の時に松
尾さんの名前を書き置えていた
ため、二千万円の保険金は受け
取れなかつた。
事故死か、行旅死亡か、殺さ
されるか、マア、死ぬことに要
わりはないとしても、たな……

に思つたのは、誘導灯へ非常口と
書いたガラスチップの縁の着
は付着でもつく構造になつてい
るはずなのに、これが見えな
かつた。皆がついていなかつた
証言しているらしい。不可解で
ならぬ。

ただ、新大阪の再編は今の
時代では社会が許さぬだらうと
言っていた。至きであらう。

もう一つ不思議なのは、二二
人名を羅列しながら、見舞金を
受け取つた者は五十名位しか
なかつた。

やはり俺もに似て手紙を取ら
れるのがいやだつたのだらうか、
しから、誤りだされて、みん
などうしたのだらうか、身に
かかる。

よいどりでん
。新大阪の火事も、山田治
は、千成の山田博文、虫ホテル
の山田茂と親戚。コクモマア

遠く札幌の地から

「新大阪ホテル」火災のお見舞い申し上げます。

「新大阪ホテル」の火事を知ったのが、丁度「労働者達世」(国媒社刊)を読んだ次の日のことでした。「鬼燈の科学」で貴誌のことは以前から知って、国媒社から出たことも知っていたのですが、なかなか都合がつかず、やっと讀んだ翌日のことで、本当にビツクリしました。そして、その行く方を知りたいと思いました。

僕の笠ヶ崎との付き合いというのと、「速速クラム」に行く様になってからになりました。と言っても、又回りが行ったことがなく、「西成区」には足を入れたこともないの、笠ヶ崎を知っているとは言

えないかもこれません。それにつトヤにも泊まったことがないのですから。

でも、隣に座ったおじさんに色んな話を聞かせて貰った。堅苦しい所で食するより、ゆるゆる「めし」屋で、中めし十みそ汁十生玉子で50円なんて所で食するほうが気楽ないいや、なんて調子でよく、通天閣下の映画館街を歩いていたら、「兄ちゃん、仕事していかへんか」ときかれ、本人はかなりサッパリした感じで歩いてるつもりなのに、そうきかれて、多少ガツカリもしました。同じ所で見ているんだなあ、今では自慢にしていたりして、少し笠ヶ崎について語る資格を思っているのですが、。

「遊世」送り

雪下徹 三二才

マスコミ評論社の「マスコミひょうろん」で、雑誌「労働者遊世」を知りました。今後、定期誌を希望してはいますが、こちら(東京)の書店には見当たらず、出来れば発行されることに一部づつ郵送していただきたいのですが、どうでしょうか。

瀬尾明男

「遊世」を扱っている店は、関東には一軒しかありません。山谷、パレスの裏にある古本と雑誌の店・長瀬書店です。

郵送の場合は、一冊二百円になります。郵送料をあんまり。

「遊世」には毎月、料金を取入札のハオキが付けてあります。送料、身近にあったこと、考えたこと、何アも書いてポストへ入れて下さい。

新聞切り抜き帳



型わく大工 三浦本村さん(三三) 三浦区(三三) 十八日午後三時

この、佐井厚日引通船二五ノトトル沖の、白船に乗ったコソクリナアの空わくは通み土作中、波の浪がでまて面トソの金板の、が倒れ、下敷になり、胃腸が、内臓破裂などで即死。佐井厚の三浦区(三三) 三浦区(三三) 十八日午後三時

東山洋行の下敷け作中、西山寺さん(三三) 東山洋行(三三) 十八日午後三時
中野区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時
佐藤さん(三三) 十八日午後三時
大塚さん(三三) 十八日午後三時

遊世の、遊世の三二才

三浦区(三三) 十八日午後三時

三浦区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時

三浦区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時
三浦区(三三) 十八日午後三時